

# 意外とゆっくり飛んでいる

作 よしだあきひろ

## 登場人物

患者  
女  
友達  
清掃員  
看護師  
医師

とき 二一世紀半ば。冬。

ところ X県Y市、市民病院の一室。

ブーンという低周波の音が響き続ける。

(この音は劇中で大きくなったり小さくなったりするが、ずっと鳴っている)  
テレビの音が聞こえてくる。開幕。

ある病院の個室である。

上手にベッドとテレビ台。更に上手には大きな窓がある。

中央下手付近にはユニットバスの扉。その下手にはクローゼット。

更に下手には廊下につながる扉がある。

ベッドの隣で、女がテレビを観ながらタオルを畳んでいる。

ベッドでは誰かがねている。午後三時頃か。

つきっぱなしになっていたテレビがふっと消える。

ため息をつく長女。

女 テレビカード…。

タオルをたたみながら語りかける長女。

女 …お母さん。お母さん、あのね。

タオルをたたむ手を止める。

女 …お母さんには、ホントに申し訳ないんだけど…。うん。ごめん。えつとね。明日

から、大部屋にさ…つて、申請しようと思つて。ごめん。ホントは、ずっと個室でい

て欲しいんだけど…。えつと、やっぱ、一日、プラス一万はキツイ。…かな。うん。  
お母さん、ごめん。もうすぐさ、退院できると思うから、ちよつとの間だけ、我慢、  
してもらつても、いいかな。

寝返りを打つ、ベッドの中。

女 いや、わかつてるよ。うん。落ち着かないよね。わかる。けど、最近の大部屋は隣の

人があんまり気にならないようになつてからさ…。プライバシー保護つて  
言うの？…ね。ちよつとだけ。…どう？

寝返りを打つて、向こうに向くベッドの中。

女 ごめん、ほんと。けど、わたしももうギリギリなんだ。…ごめん。

畳かけのタオルもそのままに立ち上がる。

女 ちよつと、飲み物、買ってくるね、私…。

廊下への扉に近づく女。

女 ゆっくり寝ててね。お母さん。

ガバツと起き上がる患者。

患者 お母さん…。

看護師入ってくる。

看護師 カワサキさーん。起きてますかー？起きてますねー。

患者 なんか、さっきおもつきり部屋間違えてたひとがいたんですけど。多分。

看護師 部屋？

患者 なんか、えつと、お母さんって。

看護師 お母さん。

患者 大部屋に行つて欲しいって。

看護師 大部屋に？

患者 個室から大部屋に。

看護師 個室から。

患者 はい。お金が無いからみたいな、話してて。

看護師 (患者を指して) お母さん？

患者 まさか！

看護師 ちがうんですか？

患者 違いますよ！(ジタバタする)

看護師 ああ、ちよつと興奮しないで。

患者 …あ、すみません。

看護師、血圧を測り終えて、体温計を観る。

患者 飲み物買ってくるって…。

看護師 飲み物ね。

患者 ちよつと、怖いんですけど。

看護師 うーん。寝ぼけてたんじゃ無い？

患者 寝ぼけて？

看護師 カワサキさんが。

患者 私の夢？

看護師 夢。

患者 夢かあ。

看護師 そうそう。夢かもね。

患者 夢か！夢と思おう！夢夢夢（ジタバタする）

看護師 ちよっと、カワサキさん、安静にしてって。

患者 ごめんなさい。

体温計が鳴る音がする。

看護師 えっと、はい。七度二分。

患者 七度二分。

看護師 気分はどうですか？

清掃員、静かに入ってきて、掃除をする。

患者 ちよっとだけ、頭が痛いです。

看護師 いつから？

患者 昨日？よくわかんないけど。

看護師 昨日くらい？

患者 そうですね。

看護師 痛み止め、強いのに変えますか？

患者 あ、できれば、お願いします。

看護師 あ、これ、書類、お家の人に書いてもらえました？

患者 はい。

看護師 お家の人の印もありますか？

患者 多分。

看護師 じゃあ、預かっていきますね。

患者 あ、よろしくお願いします。

看護師、去る。

清掃員、集めたゴミを袋に入れて、去る。

患者（清掃員に）：あ、ありがとうございました。

入れ替わりに、友達が入ってくる。

友達 カワサキさん！

患者 あ、ミツイさん。

友達 カワサキさん、起きてた？

患者 うん。寝てただけどねー。来てくれたんだー。

友達 うん、きたよー。

患者 ありがとう。え、一人？

友達 うん。一人。

患者 みんなは？

友達 ああ、面倒くさいって。

患者 へ、へえ。そうなの？

友達 うん。そうだよ。

患者 あんまり言わないよね、面倒くさいって。

友達 そうだね。あんまり言わないと思う。

患者 ねー。

友達 ホントは思ってもねー。

患者 え？

友達 だから、よっぽど面倒くさいんだなって思って。

患者 あ、そ：そうなんだ。よっぽど：。

友達 あ、そうだ、はい。お土産。

患者 お見舞いね。

友達 あ、うん。お土産。

友達、がさごそと袋からお見舞いの品を出す。

患者 えっと、これは？大きいね！

友達 食べたらいけないものもあるかなと思って、お花にしたよ。

患者 お花：。

友達 はい。どうぞ。

友達、菊の鉢植えを出す。

患者 えっと、コレは？

友達 うんとね。菊？おじいちゃんが、菊人形やってるから。

患者 菊人形？

友達 菊で人形の服みたくするの。地元じゃ有名なんだよ。

患者 へえ。

友達 健康と長寿を願うんだって。変だよね。

患者 ほー。

友達 おじいちゃんが教えてくれた。

患者 それで、菊の：えーっと鉢植え？

友達 うん。キレイでしょ？

患者 えっと、ミツイさん、おじいちゃん、なにか他に教えてくれなかった？ お見舞いについて。

友達 別に？

患者 ：へー、そうなんだ。

友達 病気の友達にお土産って言ったらくれた。  
患者 えっとね、ミツイさん、鉢植えは、病気が根付く…。  
友達 何言ってるんの、カワサキさん。迷信だよ。二十一世紀だよ！  
患者 いきなり論理的だなあ。  
友達 あ、それはそうと、カワサキさん。練習してる？  
患者 え？  
友達 練習だよ練習。  
患者 いやえっと。  
友達 もう、ちゃんと練習しといてって言ったじゃん。  
患者 え、なにが？  
友達 ちよっと！しっかりしてよ。カワサキさん。  
患者 しっかりっていわれても…。

友達、がさごそとマンドリンを取り出す。

友達 ほら。  
患者 え？  
友達 コンクール近いんだよ。  
患者 いや、あの。  
友達 もう、ただでさえ、カワサキさんが抜けて迷惑してるんだから。  
患者 けど、わたし、ほら、ちよっと病気になっちゃって…。  
友達 病気になるならなるで、最初からちゃんと言っといてよね。  
患者 そんな無茶苦茶な！  
友達 手術もするんでしょ。勝手に。  
患者 勝手に？  
友達 だから手術するならするで、私たちに相談の一言もあっても良いと思うよ。  
患者 相談って…  
友達 そういう所あるよ。カワサキさん。  
患者 そういう所って？  
友達 なんか、自分勝手っていうか。  
患者 自分勝手。  
友達 だから、みんなも来ないんじゃない？  
患者 え？  
友達 お見舞い。  
患者 そうなの？  
友達 そうだよ。カワサキさんが悪いよ。  
患者 私が悪い…。  
友達 はい！じゃあ、パート練習始めようか。  
患者 ええ？  
友達 コンクール近いって言ってるじゃん。私たち、最後のコンクールだからね！わかつ

てるでしょ？

患者 ちよっと待ってちよっと待って！

患者 ここ病院だよ？こんなところで練習できないよ。

友達 私たち、一回しか無い高校生活だよ。

患者 怒られるよ！

友達 話せばわかってくれるよ。

患者 なんて。

友達 私、コンクールでなくちやいけなから、練習させて下さいって。最後のコンク―

ルなんです。ちゃんとしないと、みんなに迷惑がかかりますからって。

患者 わかってもらえるわけ無いでしょ？

友達 話してみた？

患者 話してないけど…。

友達 なんで、やってもないのに、諦めるの？

患者 諦めるって…。

友達 そんなんで、勝てると思ってるの？

患者 ちよっと待ってって！私、明後日手術しなくちやいけなのに…。

友達 あのね、部活と手術とどっちが大事よ。

患者 どっちかと言えば、手術…。

友達 あのね、カワサキさん。

患者 なに？

友達 カワサキさんが調子悪くなって帰った日あったじゃん。

患者 うん。

友達 先週の火曜日。

患者 だったっけ。

友達 アサイ先生さ、すっごい不機嫌だった。

患者 不機嫌。

友達 私たち全員睨みつけられてさ。たぶん、カワサキさんの事許せなかったんだと思う。

患者 えー！だって、しょうが無いじゃん。

友達 その後のミーティングで、アサイ先生、「体調管理できない奴はダメだ」って。

「サイアクだ」って。

患者 なんか、酷くない？だってさ、私だって病気になろうと思って…

友達 悪いけど私もそう思う。先生と同じ意見。部長として。

患者 ミツイさん。

友達 さ、やろう。時間が勿体ない。マンドリン出して。

患者 …マンドリン…。

友達 早く出して。マンドリン。

患者 えっと…。

友達 ひよっとして、持ってきてないの？

患者 …うん。

友達 え、なんで？なんで？ちよっと信じられないんだけど…。

患者 いやいや、え、つてか逆に持ってくる？普通。

友達 持ってくるでしょう？信じらんない。

患者 …ごめん。

友達 みんな、カワサキさん信じて待ってるんだよ。コンクールまでには帰ってきてくれるはずだって。完璧に仕上げて帰ってきてくれるって。裏切るの？

患者 いや、裏切りとかじゃ無くて…。

友達 一人はみんなのためにじゃなかったの？

患者 みんなは一人のためにとも言うよ？

友達 おんなじ事だよ！もう信じらんない。もういいよ！じゃあ、私たちのパートちゃんと聴いて。いまから弾くから。いい？

患者 ダメだよ！怒られるよ！

友達 なんて？

患者 うるさいって。

友達 誰に？

患者 看護師さんに。

友達 看護師さんなんて一人もいないよ？

患者 え？ひとりも？

友達 どこにも？

患者 どこにも？

友達 聴いてちゃんとイメージして。エアで良いから。私毎日来るから。

患者 ええ！

友達 大丈夫。一緒に頑張ろう。ね。最初で最後の三年のコンクールだよ。みんなで国立行こう！ね。私たちこのためにずっと頑張ってきたじゃん。わかり合えないことも多いけどさ、国立に出るって言う夢は、おんなじでしょ？私たちは、夢を追いかけてこここまでやってきたんだよね？だからこそ、一緒にこうやっていられるんだよね。夢があるからだよ！

患者 う、うん。

友達 夢を形に！

患者 …夢を。

友達 じゃ、私、弾くね。

患者 いや、けど、あの…。

友達 まだ、うじゃうじゃ言ってるの？だいたいねえ…。

友達、マンドリンを弾こうとする。

友達 なんか、音がしない？

患者 音？

友達 ブーンって。

患者 ブーン。

友達 低い音。



患者 低い音？

二人耳を澄ます。

患者 空調か何かかかな。

友達 大きな音だよね。

患者 ……そうかな。

友達 こんなにうるさいんだから大丈夫だよ。少しくらいマンドリン弾いても。

患者 そんなもんかな…？

友達 ま、いいや。いくよ。

友達 マンドリンを弾く。見事な演奏。ノスタルジックな音楽。

佳境に入ってくるところで、看護師が登場。

患者 ほら！ちよつと、ミツイさん！

友達の服を引っ張る患者。友達かまわずに弾く。

看護師 カワサキさーん。ここ、お食事置いておきますねー。

患者 え、この状況スルーですか？！

看護師 え？どれですか？

患者 コレですよ！おかしいでしょ！病室でマンドリン弾いてる人！

看護師 ちよつとよく聞こえないんですけどー。

患者 こいつのせいだよ！ちよつと！ミツイさん！

友達、弾くのをやめる。

看護師は、リストをチェックしている。

友達 じゃあ、今日はここまでね。

看護師 食べたら、お膳、廊下に出しといてもらってかまいませんかー。

友達 明日も来るから。

友達、そそくさとマンドリンをしまつて部屋を出る。

患者 え、え、ミツイさん？どこ行くの？

看護師 えつと、すみません。私たちがいまからストに入りますんで。

患者 スト？

看護師 ストライキです。

患者 ストライキ？

看護師 はい、ストライキです。

患者 え、え、私たちがいるのにですか？

看護師 あれ？以前からお伝えしてましたよね？

患者 ほんとに？そうでしたっけ。

看護師 すみません。そんなに長くはかからないと思うんですけど…。

患者 けど、けど、えっと、え、私、明後日手術ですよ。

看護師 カワサキさんは、そうですね。はい。明後日の午後です。

患者 それは予定通りですか？

看護師 すべて予定通りです。

患者 看護師さんは、いなくなるんですか？

看護師 まあ、そうですね。

患者 ちよっとまって、え？

看護師 すみません。不安ですか？

患者 すっごい不安。え、わたしはどうしたら良いんですか？

看護師 大丈夫。いつも通りしてくれていれば。

患者 けど。

看護師 カワサキさんは、今すぐ急変が起こるような病気では無いので。大丈夫ですよ。

患者 なんで、最後お気楽になった？

看護師 具合悪くなったら、ナースコール押して下さい。

患者 けど、ナースはいなくなるんですよ？コールしても。ナースはいない。

看護師 カワサキさん。落ち着いて。大丈夫。保安要員はいますから。

患者 保安要員？

看護師 そんなに長くかからないと思うんですけど、何かあったら、ナースコールを押し

て下さい。保安要員はいますので。

患者 けど…。

看護師 じゃあ、お膳だけ外に出しといてくださいねー。

患者 いや、えっと、あの…。

看護師 お願いしまーす。

看護師、出ていく。

患者、暫く看護師が出ていったほうをみているが、諦めてお膳に向き直る。

患者 うーん。

患者、納得いかない様子だが、ご飯を食べ始める。

あたりはもう、夕刻である。

清掃員、入ってくる。

無言で掃除をしていく。

テレビを付けようとする患者。

しかし、テレビはつかない。

患者 あ、テレビカードだ。

清掃員、出ていく。

患者 …（清掃員に）あ、ありがとうございました。

諦めてご飯を食べ始める。

館内放送が始まる。

放送 （音楽）本日の面会時間は終了しました。皆様のご協力をお願いします。本日の面会時間は終了しました。皆様のご協力をお願いします。（音楽）

お茶を飲み、患者、ふとナースコールを手に取ってみる。

患者、ナースコールを一瞬押すようなそぶりを見せるが、やめる。

患者 看護師って、ストライキしたりするんだ。

ナースコールを置いてご飯を食べる。

医師登場。

医師 呼んだ？

患者 え？

医師 いま、ほら、ナースコール。

患者 え？いや、押してません。

医師 鳴りましたよ。鳴りました。ガンガン、鳴りましたよ。

患者 いやいや、私、押してません。

医師 触ったでしょ？それ。

患者 はあ。

医師 それね、もう、持っただけで鳴るから。

患者 いや、感度よすぎでしょう。

医師 どうされましたか？

患者 えっと、看護師さんですか？

医師 いえいえ。私は医師です。

患者 先生…。

医師 先生です。

患者 お医者さんでも、自分のこと先生って言うんだ。えっと、看護師さんは？

医師 ここの看護師さんはね。いま、アジ演説中ですよ。

患者 アジ演説？

医師 だから私がこうやって。

患者 アジ演説って？

医師 ほら、聞こえるでしょ。耳を澄まして。  
患者 はあ。

重低音の中に、メガホンで叫んでいるような音がかすかに聞こえる。

患者 ああ。  
医師 さあ、気分が悪いんですか？吐き気？  
患者 いや、そういうわけでは…。  
医師 あらまあ、こんなにご飯も残して！  
患者 いや、食べてる途中…。  
医師 はい！残菜率8割。

医師、患者の食べている食事を勝手に持って行ってしまおう。

患者 あのー、それ…。  
医師 ひよっとして寝付けないでしょ？  
患者 いや、えっと…。  
医師 明後日の手術。結構大手術ですからね。  
患者 …はあ。  
医師 まあまあ、難しい手術です。  
患者 えっと、凄く不安になるんですけど…。  
医師 成功しないかも知れない…。  
患者 そういうこと言います？  
医師 インフォームドコンセントです！  
患者 …はあ。  
医師 明日、午後、術前のオリエンテーションがありますから。  
患者 聞きました。  
医師 ご家族揃ってお願いします。  
患者 あの、ウチの親、ちよつと、仕事が忙しくて、遅くなるかも知れませんが…。  
医師 遅くなっても、かまいません！  
患者 ええ、えっと…。  
医師 難しい手術です。  
患者 やめてください。  
医師 親御さんと来て下さい。  
患者 だから、あの…。  
医師 難しい手術です。  
患者 もう苦しいです。先生。  
医師 私でなければ失敗するかも知れない。  
患者 ということは…。  
医師 大丈夫。私なら、大丈夫です。腕は良い方ですから。

患者 そうなんですか？

医師 まあ、その日のモチベーションによりますけどね。

患者 なんだよ、モチベーションって。

医師 そのことを、親御さんへ、くれぐれもお伝え下さい。

患者 なんですかそれ。

医師 モチベーションによると。

患者 モチベーションやめてー。

医師 インフォームドコンセントです。

患者 はあ。

医師 まさかとは思いますが、ひよっとして、不安ですか？

患者 ええかなり。

医師 わかりました。点滴しておきましょう。

患者 何の点滴？！

医師 大丈夫です。

患者 怖いです！何？

医師 平気平気。

患者 ていうか、先生、点滴できるんですか？

医師 失敬な！

患者 いや、そういうのは、看護師さんがすることなんだと…。

医師 あーやだやだ、そういうの。先生できますー！看護師なんかいなくても！

医師、患者に点滴を打つ。

医師 はい、ちくつとしますよー。

患者 痛い！

医師 いたかったら、言ってくださいねー。

患者 いたいいたいいたいいたい！

医師 はーいちよつと黙っててー。

患者 いや、言ってくださいって言ったじゃん！

医師 はい、あなた、うるさいですよー。先生、集中できませんーん。

患者 なんか、すごい、痛いです！そこ！

医師 静かにしてください。落ち着いてー。

患者 もう、ちよつと！バカじゃ無いの？ねえ！

医師、点滴から離れる。

医師 ほら、もう終わりましたよー。

患者 え？えっと、痛いまんまなんですけど…。

医師 何言ってるんですかー。痛いわけ無いでしょー。私、プロですよ？

患者 痛いー！

患者、その辺にある枕を医師に投げつける。

医師 あらあら、まあまあ。

医師、患者の投げた枕を元に戻す。

患者 もう外して欲しい…。

医師 ダメですよー。

患者 自分で外します。

医師 こら！そんな事したら医療拒否とみなし、強制退院してもらいますよ！

患者 それでもいいです。なんか、おかしいですこの病院。

医師 おかしい？

患者 だって、なんか、知らない人は入ってくるし、部屋で騒いでも何も言われないし、

看護師さんはストライキ？先生は、人の話聞かないし。おかしいよ！異常だよ！

医師 他の病院に入院されたことはあるんですか？

患者 いや、…無いけど。

医師 ふうん。そうですか。

患者 なん…で…すか。

意識がもうろうとしてくる患者。

医師 いや、どこもこんなもんですよ。

患者 …どこ…も…。こんな…も…

医師 さあ、心配せずにゆっくりおやすみ。

患者 ゆっくり…。

医師 その点滴、ちゃんと、眠れるようにしてあげてるから…。

患者 ねむれる、よ、う、に…。

医師 変わったことがあったら、ナースコール押してください。

患者 えっと、…わたし…。

医師 おやすみ。

照明、C・O・

ゆっくり、照明回復。昼のようだ。

医師は消えて、女が病室にいる。

女 だってしょうが無いじゃん。うん。…大部屋、一杯だって。…ねえ。お母さん。じゃ

あ、一応、この部屋でしょうが無いね。よかったじゃん。気を遣わなくてすむし。

一日一万はね…しばらくは…なんだったつけ…えっと…タテの5、タテの5、食べるために使う食器…。食べるために使う食器？食べるために使う食器って何？食器は全

部食べるために使うよね。「か」から始まるんだよ。かで始まって、伸ばす棒で終わるの。か、か、か、か、か、カテゴリー。か、カントリー。んー、わかんない。いいや、カテゴリーで。お、A、B、C、D、E、Fこれで並べてみたら：、オ、ー、ケ、ス、ト、ゴ。：変なの。なんだよ、オーケストゴって（ため息）：ヒマね。お母さん。気分がめいるね。テレビでもついてれば。テレビカード、買ってこなきやね。テレビ税？導入されてから、カードも高くて。お母さん。：ちよっと、洗濯機回してくるね。お母さん。ゆっくりしてなね。じゃ。

女、出ていく。

館内放送が流れる。

放送（音楽）コードホワイトです。コードホワイトです。コードホワイトです。（音楽）

患者、起き上がる。

患者 ん？あれ？夢？：クロスワード。

トイレを流す音がして、ユニットバスから、友達が出てくる。

友達 あ、起きてる。

患者 え、あ。

友達 しっかりして。

患者 ミツイさん、来たの？

友達 うん。トイレ借りたよ。

患者 ああ、うん。どうぞ。

友達 良い部屋だね。ここ。トイレもあって。シャワーまであるじゃん。

患者 え、まあ、うん。

友達 高いんでしょ？

患者 え？

友達 この部屋。普通の部屋より高いんじゃないの？

患者 ああ、どうなんだろ。よくわかんない。

友達 だって、ほら、ホテルみたいじゃん。何でも揃ってるし。

患者 うーん。けど、あんま動けないからさー。

友達 眺めも良いし。

患者 そうなんだけどね。

友達 どうしたの？

患者 なんか、気持ちがふさいじゃってさ。

友達 へー。

患者 ずーっと空調効いててさ。いまが夜か昼か、夏なのか冬なのかもよくわかんない。

友達 へー、変なのー。大丈夫？カワサキさん。

患者 大丈夫：だとは思うんだけど…。

友達 え、これ外は？出られるの？

患者 あ、ううん。えっと、窓は、途中までしか開かないんだ。5階だし。

友達 へー。あ、そうか。アレだね。飛び降りたりできないように。

患者 まあ、そう、かもね。

友達 やっぱアレじゃん。病気の時は、気持ちがあふさぎ込むから。特に手術なんかあると、相当不安らしいね。

患者 …えっと、私それなう。

友達 悲観して、ひよんな気を起こす人もいるんだってー。

患者 ひよんな気ってひよっとして…。

友達 自分で：たとえば、

患者 ねえ、話のチョイス間違えてない？

友達 チョイスって？

患者 …えっと、私、明日手術。

友達 何言ってるんの明日の手術より、ほら、来週のコンクール！

患者 お前が何言ってるんだよ。

友達 今日は、じゃーん！

友達、マンドリンを取り出す。

友達 カワサキさん用のマンドリンも、持ってきました！

友達、マンドリンを患者に渡す。

患者 私？

友達 そう。

患者 これ、私の？

友達 そのとおり！じゃじゃじゃーん！

患者 へ？

友達 カワサキさん、家に忘れたって言うから。ほら。とってきてあげたの。したかったでしょー練習。

患者 え、私の家から？

友達 うん。

患者 え、けど、私の家、いま誰もいない…。

友達 そうそう。だから、大変だったー。2階までよじ登って、ベランダから入って。

患者 それ、もう不法侵入だからね！

友達 カワサキさんち、もう、蜘蛛の巣が凄いから。

患者 蜘蛛の巣なんて無いよ。

友達 ホコリっぽくて。ケホケホ。

患者 わざとらしいんだよ。



友達 はい、じゃあ、コレ弾いて。

患者 いや、無理でしょ。

友達 無理？

患者 ほら、私、点滴してるもん。

友達 点滴が何やねん！そんなもん、ウチが抜いたるわ！

患者 ダメだよダメだよ！勝手に抜いたら強制退院になっちゃう！

友達 え、マジ？それ、願ったり叶ったり！

患者 ちよつと意味がわかんないんだけど。

友達 だって、カワサキさん、このまま退院したら、全体練習に来られるじゃん！

患者 全体練習って。

友達 いい？私、こうやって、放課後わざわざカワサキさんの所にパート練習に来てから、学校に帰って、全体練習やってんの。19時から全体練習で、最近日は変わるまでやってんの。大変なんだから。こっちの身にもなってよ。

患者 その言葉、そっくりそのままお返ししたい。

看護師入ってくる。

看護師 カワサキさん。独り言ですかー？

患者 そんなわけ無いでしょ。

看護師 体調は良さそうですね。

患者 …すみません、うるさくして。

友達 まただ。

看護師 今夜、術前の説明がありますけど、親御さんは何時くらいに来られますか？

患者 いや、えつと、多分、十九時くらいに…。

看護師 わかりました。とりあえず、担当医にはそう伝えておきます。

患者 ありがとうございます…。

看護師 私は、これで。

友達は、マンドリンの手入れをしている。

看護師、ハチマキを巻き出す。

館内放送が流れる。

放送 (音楽) コードホワイト解除しました。コードホワイト解除しました (音楽)  
患者 え？

看護師 交渉が決裂中です。今夜もストライキに突入します。

患者 ほんとですか？皆さんお仕事は…。

看護師 仕事、もちろんしてますよ。もらってる以上に。

患者 貰ってる以上。

看護師 そうね。人生を切り売りしてる感じ。

患者 え、え、ほんとのところ、看護師さんってやっぱり忙しいですか。

看護師 それ、聞きます？

患者 いや、えっとじゃあ、お給料どうなんですか？

看護師 高校生さんですよ？

患者 はい。

看護師 将来のことは決めたんですか？

患者 いや、全然。けど、医療系は興味あります。

看護師 じゃあ、看護師だけは、やめときなね。

看護師、出ていく。

患者 あ、看護師さん、私、昨日の晩から、この点滴入っているとところが痛くて…。

友達 大丈夫？

患者 いっちゃった。

友達 トリップ終了？

患者 トリップ？

友達 カワサキさん、独り言多いから。

患者 独り言って、ちゃんと話してたよ。看護師さんと。

友達 看護師さん？

患者 そう。看護師だけはやめとけて。聞いてたでしょ？

友達 え、カワサキさん、看護師になりたいの？

患者 うーん。親がそうしろって。資格とつとけて。

友達 私、向いてないと思う。カワサキさん。

患者 そんな、ハッキリ言う？

友達 カワサキさん、ちよつと責任感ないところあるからさー。

患者 え？：普通にあると思ってるんですけど。

友達 とりあえず、ほら、練習するよ。

患者 いや、無理だよ。痛いもん。

友達 ほら、そういうところだよ。そんなんで、人様のお世話なんて絶対できないね。

患者 それとコレとは別でしょう。

友達 ほら！いくよ！トレモロ決めてね。

患者 トレモロ？

友達 これよ！これ！これ！（トレモロで弾く）

患者 ダメだよ！トレモロなんか弾くと、この点滴の管がビャーってなっちゃうよ。

友達 ふざけないで！

患者 ふざけてねえよ。

友達 もう、なんなの！わかってんの？カワサキさん、遅れてるんだよ。みんなから。焦

りとか無いわけ？帰ってきて、カワサキさんの居場所なんか無いよ！だから、私がこ  
うやって、カワサキさんの練習につきあってあげてるんじゃない！

患者 あの、だから私、手術…。

友達 え、なんて？

患者 …手術…。

友達 またそれ？

患者 え？

友達 何かあったら、すぐ手術、手術。なに？とりあえず手術って言っといたら許される  
とも思ってたの？

患者 い…

友達 これじゃあ、昨日と一緒じゃん。おんなじ事の繰り返し。なんなの。ちゃんと、毎日成長しようよ。成長。成長するために、私たちは生きてるんだよ！こんなじゃ、なんにもできないよ。

患者 ちよつと待ってよ。

友達 待てない。一秒も待てない。コンクールはすぐそこなんだよ。

患者 いやいやいや、やっぱちよつと待ってよ。勝手な事ばかり言わないでよ。私だつて、マンドリンに集中したいよ。けど、しょうが無いじゃない。私、病気になっちゃったの。手術しなきゃならないの。いつ退院できるかなんてわかんないの。私だつてちゃんと治るかどうか不安なの。いつか、私…

女、入ってくる。

患者 あ！

友達 どうしたの？

女 お母さん、ごめん。お母さんに、ポカリスウェット買おうと思ってたのに、イオンウォーターしか無かった…。うっすいイオンウォーター飲むくらいなら、普通に水飲むよね。…ごめん。わかってたのに…。

友達 ちよつと！

患者 この人…。

友達 カワサキさん。

患者 ねえ！この人この人この人！

女 お母さん、機嫌がよさそう。どうしたの？

友達 カワサキさん！

患者 え？

友達 カワサキさん、なんか変わったね。

患者 …変わった？私が？

女 冷蔵庫入れとくね。

友達 学校戻らなくちゃ。また、来るから。

女 お母さん、イオンウォーターでも良い？

友達出ていく。

重低音が響く部屋。冷蔵庫を開閉する音。

女 ほら、テレビカード買ってきたよ。一万円もした。

患者 あのだ。

女 テレビ見るのにお金取るなつつうの。ねえ。

患者 すみません。

女 お母さん、どうしたの？テレビ付けようか？

患者 えっと、部屋を間違えてませんか？

女 …お母さん？

患者 いや、あの、私、どう考えても、あなたのお母さんじゃないっていうか…

女 え。

患者 だいたい同じくらいの子供の年ですよ！

女 …え？ああ、えっと…。

患者 いやいやいや、疑問に感じるところじゃないでしょうそこは。

女 うーん…。

患者 いや、最近よくここに来てますよね。

女 来てるよ…。

患者 私の枕元で、なんか、まあまあ、濃い話してるじゃ無いですか。

女 濃い話？

患者 個室がとか。大部屋がとか。

女 …聞いてたの？

患者 …ええ、まあ。

女 …そんな…そっか。

患者 いや、だってそっちらから。

女 私…。

患者 いや、わたしも、聞いちゃいけないかなーって、思ってたんですけど、聞こえちゃ

うから。そういうの。よそんちの話って言うか、気になって。

女 気になる。

患者 ほら、間違ってたなら、いけないから。っていうか、間違えてるんだけど、いや、間

違えてますよ！えっと、あなた、間違えてます。きっぱりと、部屋、間違えてます！

…あー！やっと言えた！

女 …私。

患者 え？

女 ちょっと、外、買い物行ってくる。ほら、明日の…お母さん、ちょっと休んでね…。

女、出ていく。重低音が響く部屋。

患者 ちょっと怖いんだけど。え、ちょっと。なに、幽霊？それにしては…。

患者、ナーズコールを探す。

患者 けど、ミツイさんも見えてなかったみたいだし…。とりあえず、ナーズコールナーズコール。

持つやいなや、ナースコールがなり、応答がある。

患者 感度良いなあ！

医師（声） どうしました？

患者 えっと！出ました！なんか…。

医師（声） お、出ましたか！頑張りましたね！

患者 え？

医師（声） じゃあ、一応、回数と時間を書いてくださいね。

患者 え、あ、は…。

医師（声） できれば、すっきりしたか、モヤモヤしてるかも書いてください！

ナースコールが切れる。

患者 ええ…。（記録用紙を出して）えっと、回数？…一回。時間？えっと、16時23分。えっと、スッキリしたつもりだったけど、最後、なんか、もやもや…。

医師登場。

医師 おめでとうございます！

患者 なにが？

医師 出たんですよ！

患者 うーん、けど、やけにリアリティがあるって言うか…。

医師 リアリティ？

患者 ええ。ハッキリしすぎているって言うか…。

医師 ハッキリ？

患者 なんか、会話も成立してたし…。

医師 会話が成立？！

患者 はい。多分。

医師 え、えっと、カワサキさん？

患者 はい。

医師 大丈夫ですか？

患者 何言ってるんですか。大丈夫ですよ。

医師 出たんですよね。

患者 はい、確かに。

医師 リアリティがあつて。

患者 はい、リアリティ！

医師 ハッキリしすぎていて。

患者 そうなんです。もう、ハッキリと。

医師 そして、会話が成立した。

患者 たぶん。

医師 えっと、カワサキさん。

患者 はい。

医師 カウンセリングを受けられますか？

患者 は？

医師 だいぶ、気持ちが悪くされているみたいで。

患者 何言ってるんですか。そりゃ、混乱しますよ！だって、出たんですもの。

医師 出たんですよね。

患者 はい。え、なんか、勘違いしてます？

医師 いや、多分合ってます。入院患者が「出て」ナースコールで報告があると言えませんが。

患者 そうですその：

医師 お：

患者 幽霊です。

医師 ：幽霊です。

患者 え？

医師 お幽霊です。

患者 おゆうれい？

医師 丁寧語です。

患者 さつき、ひよっとして、おならって言いかけましたよね。

医師 は？言いかけてねえし。

患者 それって、一般的に手術後の話ですよ。ガスが出て、よかったみたいなの。

医師 あーなんかこの、医療あるあるとか、病院事情に詳しい患者って、ホントやりにくくて嫌い。

患者 そういうこと言います？

医師 私も、もう、いろんな患者さんがごっちゃになって。ほら、いま、看護師さんがいないでしょう。もう、混乱しちゃって。ごめんなさいね。おほほほ。

患者 なんか、この人、うさくさいんだよねー。

医師 それで？幽霊が出たって？

患者 ええまあ。

医師 どんな。

患者 ：はい。っていうか、知らない人が部屋に入ってくるんです。これって、病院のセキュリティ的にはマズいですよね。

医師 知らない人。そんなはずは無いですね。

患者 え、どういうことですか？

医師 この病院は、二十四時間監視システムと、顔認識による個体認証システムで、関係者や親族、面会が認められたもの以外は入れなくなってます。

患者 へー。あ、けどけど、アレじゃ無いですか？あの、別の家族さんが、来られて、間違っ

医師 それも難しいですね。

患者 なんて。  
医師 病室の入り口のドアは、カードキーを持ってないと開かないようになってるんです。  
患者 そうなんですか。  
医師 カワサキさんは、ずっとこの病室にいるから、わからないかも知れませんが。  
患者 まあ、そうですね。  
医師 一応、セキュリティの方には連絡しておきますね。  
患者 ありがとうございます。  
医師 ま、考えすぎですよ。寝ぼけてたんじゃ無いですか。  
患者 そうですか？それにしても、凄くハッキリしてましたよ。  
医師 いやいや、ハッキリとした記憶ほど曖昧なものはありませんよ。なんせ、自信がありますからね。それが一番厄介だ。  
患者 いや、いまですよ。だって、いまさつき！  
医師 まあまあ、ご飯でも食べて落ち着いて。はい食事です。

医師、ベッドの上の台に、食事を置く。

患者 え、今日はなんか豪華じゃないですか？  
医師 そうですか？  
患者 お肉もある！  
医師 ああ。スタミナ付けておいてくださいね。なんせ、明日は…。  
患者 あ…そういう…。  
医師 まあ、ラストサパーですよ。  
患者 デリカシーが無いですね。  
医師 インフォームドコンセントです。  
患者 もう良いですそれ。  
医師 じゃあ、十九時からお家の人と術前の説明がありますので。  
患者 はあ。  
医師 お家の人がこちらに来たら、相談室に来るようにとお伝えください。  
患者 そうだしつ？  
医師 看護師にきいてください。  
患者 看護師さん、いないんじゃないかなかったですか？  
医師 あ、そうか。くそ、あいつら、ほんと、自分勝手だわ。  
患者 けど…。  
医師 患者ほつといて、自分たちの権利を要求？医師は寝ずに働いてるのに。ナイチンゲール誓詞を覚えてねえのか。  
患者 ナイチンゲール誓詞？  
医師 \*『われは心より医師を助け、わが手に託されたる人々の幸のために身を捧げん』  
患者 よく知ってますね。看護師でもないのに。  
医師 「医師を助け」つてところが好きだから覚えた。

清掃員、入ってきて、適当に掃除をする。

患者 へえ。

医師 どう？ だいぶ、入院生活にも慣れた？

患者 ええ、まあ。

医師 そう。

患者 あんまり覚えてないですけど。ここにいると、なんかボンヤリして。

医師 ボンヤリしちゃうよね。景色も変わらないし。

患者 それに、全部やってくれるから。ほら、こうやって、掃除もしてくれるし。

医師 ああ。

清掃員 (咳き込む) ゲホゲホゲホ :

患者 大丈夫ですか？

清掃員 (更に咳き込む) ゲホゲホゲホ :

患者 凄い咳き込んでますけど…。

清掃員、掃除を続ける。

患者 (掃除している人を見て) あの方は、ストライキとかしないんですか？

医師 どの方？

患者 えっと、あの、掃除してる人。

医師 ああ、しませんね。

患者 けど、ほら、看護師さんはストライキしてるのに…。

医師 あれは人じゃ無いから。

患者 ちよつと！ 何てこと言うんですか！

医師 あれは、ほら、ロボットだから。

患者 え？…ロボット？

医師 お掃除ロボ。人型お掃除ロボ。

患者 えー。メチャクチャ精巧にできてますね！

医師 去年から導入したんです。

患者 人間そっくり！

医師 癒やされるでしょう？

患者 え、まばたきとかしてるじゃ無いですか！

医師 癒やされるでしょう？

患者 さつき、咳とかしてましたけど。

医師 ああ、フィルター交換サインです。

患者 フィルター交換？

医師 癒やされるでしょう？

患者 そのサインちよつと不安になりますけど。

医師 そうですか？

患者 ええ。だいぶ、咳き込んでましたよ。



医師 癒やされるでしょう？  
患者 いや、あまり…。  
医師 AI制御ですから。

清掃員、去る。

患者 (清掃員に) …あ、ありがとうございました…。

医師 じゃ、ご飯食べといてね。

患者 あ、はい。

医師 ごゆっくり。

患者 ありがとうございます。

医師出ていく。

患者、ご飯を食べ始める。

患者、テレビを付ける。

患者、だまってご飯を食べているが、横に置かれたマンドリンが気になる。  
マンドリンを手に取り、少しならしてみる。

重低音とテレビの音が響く部屋。

そのまま、窓の外の風景が、静かに夜のとばりに包まれていく。

患者、マンドリンを抱えたまま、静止している。  
ベランダのはしごをよじ登って、友達が現れる。

マンドリンをひと鳴らしする。

患者 え？！

友達、「開けて」のジェスチャー。

患者 いや、あの、わたし…。

友達、窓を開ける。が、少ししか開かない。

友達 ちょっと！開けて！

患者 いや、あの…。

友達 よいしょ！

友達、無理矢理窓から入ろうとする。

友達 痛い痛い痛い痛い！

患者 ああ、もう、無理しない方が…。

友達 ふん！

友達、無理矢理窓の隙間から入った。

友達　いてて！

患者　ちよつと、どうやってここまで来たの？ここ、五階だよ？

友達　なんか、玄関から入ろうとしたんだけど、チェックが厳しくなつてて、この、避難用のはしごから無理矢理上がってきた。

患者　え、それ、セキュリティ、キツイのか？ユルイのか？

友達　私、高いところ登るのが得意だから。

患者　いやいや、一般人が得意くらいレベルで登れちゃう病院のベランダは相当問題あるでしょ。

友達　お！食事中？！

患者　う、うん。

友達　ほうほう。病院の食事というものも、なかなか豪勢じゃのう。

患者　いや、なんか、今日だけ凄い豪華。

友達　へー、なんで？

患者　あ、えつと、明日、その、手術だから？

友達　ああ、ああ。

患者　そうそう。

友達　最後の晚餐。

患者　あんたも、それを言うか。

友達　何言ってるの。カワサキさんには来週があるんだよ！

患者　来週？

友達　コンクール！私たち、勝って国立行くんでしょ？違うの？

患者　：うん、まあ。

友達　なにに、その生返事。これ、部のミーティングだったら絶対許さないよ。

患者　なにが。

友達　いまの返事。はい！って言わないと。

患者　：じゃあ、まあ、はい。

友達　だめ！えつと（咳払い）んん！カワサキさん！明日の手術をちやちやつと終わらせて、来週のコンクール頑張ろうね！：はい返事は？！

患者　：はい。

友達　ダメだって！もつと大きな声で！ほら！

患者　：（しぶしぶ）はい！

友達　：まあ、いいわ。ご飯だいたい食べた？

患者　うーん。

友達　まだ、結構残ってるじゃん。

患者　なんか、食欲湧かなくて。

友達　ちゃんと食べとかなないと、演奏の体力なくなっちゃうよ！

患者　ほんつとそればっか。

友達 食べないんなら、練習しよう。  
患者 練習ねー。  
友達 なに。また、音出したら怒られるとか言うんでしょ？  
患者 いや、多分、大丈夫な気がする。  
友達 なんで？  
患者 今、看護師さんいないから。ストライキだつて。  
友達 ストライキ？  
患者 うん。  
友達 ストライキって、職場放棄？  
患者 いや、よくわかんない。そもそもなに？ストライキって。  
友達 だから、アレでしょ？給料増やさないと仕事しないぞ！休み増やさないと仕事しないぞ！仕事減らさないと仕事しないぞ！って奴でしょ？  
患者 へえ。  
友達 私、そういうの、いやなの。責任を放棄してるみたいで。  
患者 そうなのかな。  
友達 でも、看護師さんでもストライキするんだね。  
患者 みたいだね。  
友達 純粹に人を助けたいから看護師になったんじゃないのか！給料や待遇の話ばかりして！奉仕の精神はどこに行った！  
患者 ふっ（少し笑う）  
友達 え？  
患者 なんか。いや、なんかね。ぼいなって思つて。  
友達 なんじゃそりゃ。  
患者 ごめんごめん。  
友達 じゃあ、練習するよ。  
患者 えー。  
友達 えーじゃない。  
患者 私、こんななの？  
友達 関係ない。関係ないよカワサキさん。  
患者 関係ない。  
友達 ほら、ベッドから出て…。  
患者 けど…。  
友達 音楽好きでしょ？  
患者 うん。けど…。  
友達 ほんとは、弾きたいでしょ？  
患者 …うん。  
友達 じゃあ聞いて。

友達、マンドリンで「ハウルの動く城」のテーマ「人生のメリーゴーラウンド」を弾き始める。

患者　すごい：

無心で引き続ける友達。

患者、ベッドから立ち上がり、窓の方に歩く。  
窓の外は暗がりから、明るくなっていく。

患者　窓の外、明るくなっていく。さつき夜になったのに。

患者、窓から離れる。

患者　体が：軽い。

患者、点滴を外し、曲に合わせて踊り出す。

友達　カワサキさん！コンクールは、もうすぐよ！

患者　：うん！

友達　頑張ろう！

患者　：頑張る！

友達　国立行くよ！

患者　：はい！

音楽も佳境に差し迫った頃に、看護師入ってくる。

友達、演奏やめる。そのままフリーズ。

看護師　カワサキさん、ちょっと失礼します。

患者　あ！看護師さん！ごめんなさい！これは、あの！

看護師　へえー、カワサキさん、マンドリンやるんですか？

患者　え？

看護師　いいですね。私も音楽部だったんで。

患者　そうなんですか。

看護師　ちよっと失礼します。

患者　はあ。

看護師、シャワールームからユーフォニアムを取り出す。

看護師　ほら、これ、私のユーフォニアム。

患者　何でそんなところにあるんですか！

看護師、ユーフォニアムを吹いてみる。

看護師 そうですね。音楽療法で使うので。

患者 音楽療法。

看護師 はい知りませんか？

患者 知ってますけど、あんまり、そういう大きな楽器で音楽療法ってイメージが無いので。

看護師 この低音が良いんです。ずーんと響く感じが。お腹を震わすというか。

患者 けど、あんまり、単体で吹かないですよ。ユーフォニアムって。ソロが無いって

言うか。

看護師 は？馬鹿にしてるの？

患者 いや、そんなわけでは。けど、ちよつと地味だなーって。

看護師 はいでたー。ユーフォニスリ。形が思い浮かばない楽器ナンバーワン。

患者 別にデイスってるわけじゃ…。確かにどんな楽器だったかなーって思うことはあります。見たら、ああ、これね。ってなるんだけど…。

看護師 マンドリンに言われたくない！

患者 けど、マンドリンはソロでもまあまあ弾くっていうか。

看護師 ユーフォニアムにもソロの曲くらいありますー。

患者 いや、けど、主旋律はあんまり吹かない感じが…。

看護師 形が何だかわかってない奴に言われたくない。そりゃね、どうせ、合奏の中じゃないと、生きていけませんよ。どうせ、ブラスバンドの下働きだよ。けどね、ブラスバンドの方だって、ユーフォニアムが無いと、なんか、なんか足りないからね！

館内放送で、PA調整のマイクチェックの音が聞こえ始める。

「チェック・ヘーイ・ワンツツー・ツエーツエー！ヘーイ！」

患者 なんか、音がするんですけど…。

看護師 仲間たちの準備が揃ったようね。

患者 仲間たち？

看護師 いまから、私たちは、この病院で集会を行います。

患者 集会？

看護師 この病院を、私たちユーフォニアムの演奏で包み込んでやる。

患者 包み込むって…。

看護師 館内放送ジャックよ。

患者 館内放送ジャック…。

看護師 音楽療法です。

患者 音楽療法。

看護師 ストライキです。

患者 ストライキ。

看護師 看護師がストライキなんて、不謹慎だと思ってるでしょ。

患者 いや、えっと、よくわかりません。それは。

看護師 看護師だって、労働者だからね。労働者には、不当な労働条件に抗う権利があるの。自分の〇〇を守る事が、医療の健全化につながるの。

患者 不当な労働条件って、どんなですか？

看護師 私がいまやってることよ。

清掃員が入ってきて、掃除を始める。

患者 けど、看護師さんもやりがいのある仕事だって…。

看護師 であー、やりがい！何かと言えば、やりがい！高校生が面接で答えるナンバーワンワード、やりがい！やりがいがあれば良いのかよ。やりがいがあれば奴隷にだってなれます。だってそこにはやりがいがあるから！私たちは、奴隷にはならないぞー！

看護師、ホラ貝のように、ユーフォニアムを吹く。

それに答えるように、外から多数のユーフォニアムの音が聞こえる。

看護師 私、中学高校と、吹奏楽の名門校にいて、ほんとに、朝から晩まで部活部活で。

患者 語り始めた…。

看護師 それ以外何にもなかった。脇目もふらず、部活して、勉強もせずに、部活して、部長になって、親のすすめで看護に決めて、先生のすすめで推薦受けて、看護師になつて、朝から晩まで、晩から朝まで、力仕事して、数値とって、記録書いて、ふらふらになって。誰とも遊ぶヒマなんか無くて、朝日を浴びて溶けながらふっと思つたの。あ、ユーフォニアム吹きたいって。

看護師、ホラ貝のように、ユーフォニアムを吹く。

それに答えるように、外から多数のユーフォニアムの音が聞こえる。

看護師 聞こえる？時代が動く音。世界を震わす重低音！

看護師、ユーフォニアムを吹き始める。

患者 もう、なんなの。私、明日手術なのに…。ねえ、ミツイさん。ちょっと！

友達マンドリンを弾き始める。

患者 ミツイさんまで！ねえ！

清掃員、咳き込み始める。

患者 ねえ！フィルター変えてって！フィルター交換！フィルター交換のサイン！

看護師、脇目も振らない。

患者 これ、いま、セカイがおかしいヤツだよね？完全におかしいよね。夢？なに？なに？  
なう？なんか、おかしいと思っただよ。ここ何日か。体軽いし。どうなってるの？  
ねえ。

放送 ツェーツェーツェーヘイヘイチェックワンツツー…  
患者 もーなにこれ。

医師が現れる。清掃員は清掃を続ける。

医師 はいはい！カワサキさん、明日は手術です！

患者 先生！

医師 明日の手術はとても難しい！

患者 え、えっと、これって何なんですか？

医師 難しい手術はモチベーションが大切です！

患者 さらにややこしい奴がきた！

医師 カワサキさん、まだそんな格好してるの？

患者 ちよっと、先生！これ、なんですか？

医師 フェスよ。

患者 フェス？

医師 手術のこと！

患者 え、手術ってオペって言うんじゃ…。

医師 業界ではフェスって言うの！

患者 フェスって…。

医師 あんた、手首にバンド巻いてるじゃない。

患者 え？

医師 それよそれ。

患者 ああ、これは、入院するときに付けられた…なんか、管理のタグ…。

医師 これは、音楽フェスの時にみんなが入場券代わりにつけるリストバンドよ。え、気づかなかった？

患者 いや、え、けど、入院するときに…。

医師 入院じゃ無いでしょ？入場！

患者 入場？

医師 そうなんです。再入場の時は手を挙げて、リストバンドが見えるようにご入場ください。

患者 なになに？再入場？再入場ってなに？

医師 ノリが悪いなー！

患者 なんか、ツェーツェー言ってるんだけど…。

医師 音響はプロに頼んだから！

患者 プロに？音響？

医師 そう。プロにお願いしてP A組んでもらってるの？

患者 ここ病院でしょ？

医師 そうよ。

患者 病院でこんな事しても、大丈夫なんですか？

医師 当たり前じゃ無い！病院でどんなことしてると思ったの？！

外から響くP Aのチェック音。

患者 いま起こってる以外のことです。

医師 まあ、あなたの貧困な発想じゃ、考えつかないわね。

患者 あまりにも、現実が凄すぎて。

医師 どっちがいい？

患者 どっちって？

医師 フェスの方が良いでしょ？

患者 けど、なんか壊れすぎです。

医師 こんなもんでしょ。

患者 え？

医師 ミュージックスタート！

音楽。大音量で流れる音楽。

明滅するベッドサイドの照明など。

患者、ベッドの上でエアポーカー。

友達、マンドリンを弾きちぎり、看護師、ユーフォニアムをかき鳴らす。

医師はエアドラムなど、自由に動く。清掃員は掃除を続ける。

ワンコーラス終了。全員、クローゼットや棚にある衣類やタオルを手当たり次第に投げ飛ばす。

患者は、ベッドから飛び降りたり、登ったり。

二番に入ろうとするとところで、音楽〇〇。

いつの間にか女が入り口に立っている。

女 お母さん。終わったよ。説明。

患者はそのまま静止、その他のメンバーはいつの間にかいなくなっている。

女 お母さん。やっぱりさ、担当の先生には、ちよつとした方が良かったかな。：いや、わか

ってるけどさ。苦しいのは苦しいんだけど、命には変えられないって言うか。：。ねえ。

お母さん。さっきさ、ネットで調べてただけだよ。やっぱりあれだね。おんなじ質問してる人がおおくてさ。：。だいたいさ、相場は五万くらいなんだって。五本つ

ていうらしいよ。なに本で。何の単位？多い人は10本も20本もいくらしいけど。：。五本つけどさ、こういうのは気持ちだよ。本数じゃ無いよね。先生もさ。ちよつとで



もあればさ、なんていうか、こう、モチベーションに関わることだからさ……。モチベーションに。

患者 モチベーション……。

照明はすっかり夜の病室である。  
患者はベッドの上にしゃがみこむ。

女 あらら。派手にやっちゃったねえ。お母さん。お母さん？お母さんは大丈夫？ケガしたりしてない？

女は、床に散乱した衣類やタオルを拾い、カゴの中に入れていく。

女 お金かかっちゃうねーやっぱり。そうになると、部屋変えてもらった方が良かなやっぱり……。

患者 部屋……。

女 （片付けながら）けど、大部屋でこんなになっちゃったら大変だね。お母さん。けど在宅もさ……。結局リリースだなんだで、お金要るじゃんか……。

患者は布団の中に潜り込む。

女 これ、明日用の新しいタオルとか。一応、一回洗濯はしておいたから、大丈夫だと思うんだけど。後の奴はいま、乾燥機かけてるところ。（カゴの中の衣類を指して）これも、もう一回洗濯だねー。私、すっかり洗濯のプロだよ。ほら、イオンウオーター飲む？

女、イオンウオーターを一飲みする。

女 うっすいわー。

ストローをさし、台に置く。

女 テレビ付けていい？……なんか、テレビがついてないと不安でさ……。なんか、グオングオン言ってるじゃん、この部屋。

女、リモコンを探す。

女 なんかさ、飛行機の中みたい。いや、UFOかな。乗ったことは無いんだけど。UF  
Oの中ってこんなかな。いっぱい機械があって、なんか、光ってて。いっぱい、線と  
かあって。



やん。コンサート？ライブか。お母さんの好きな、あの…。：お母さん。ホントに、忙しかったんだね。なのにさあ：ごめんね。私…。お母さん、聞こえてる？

女、洗濯物のカゴの方に行く。

女 わたし、乾燥機。行ってくるね。今日は、ゆっくり寝るんだよ。お母さん。

女、もう一度ベッドをのぞき込む。

女 アレ？そんな懐かしいマンドリン。誰が持ってきてくれたの？私小さいとき、よく弾いてくれたよね。

女、マンドリンを手取る。

女 お母さん、いつも夜勤明けにちよつとだけ弾いて寝るのね。なに？あれ。落ち着くの？

女、少しだけマンドリンを弾いてみる。

女 これ、どう？落ち着く？寝られる？

無反応な患者。

女 (マンドリンを弾く) もう、仕事の心配はしなくていいんだよ。

無反応な患者。

仕方なくマンドリンを置く女。

女 : お母さん。あとのことは、私やとくから：つっても、わかんないか。：じゃあ、：おやすみ。お母さん。ゆっくり休んでね。

女、出ていく。

患者、咳き込む。

起き上がる。

すでに、年老いている。

患者 UFOか…。どこにむかっているのかな…。けど、窓の外、変わってないような気がするんだけど…。意外と、ゆっくり飛んでるんだね。すっごい時間が経った気がするのに、あんなに、目まぐるしかったのに、全然、進んでなかったみたい…。：よんよんよん。ゆんゆんゆんゆん…。怖い…。怖いよ…。：よんよんよんよん。ゆ

んゆんゆんゆん……。ねえ、ミツイさん、迎えに来てくれないかな……。練習しようって……。何やってるのって……。大会もうすぐだよって……。ミツイさん……。迎えに……。来てくれないかな。リストバンド、見せるから……。フェスに、再入場、させて、先生……

友達が、ベランダからやって来る。

友達 カワサキさん！

患者 え、ミツイさん？！

友達 何こんなところで寝てるの！

友達、窓から無理矢理入ってくる。

友達 痛い痛い痛い痛い！

患者 ミツイさん……

友達 早く準備して！何やってんの？！

患者 え、え、けど。

友達 ダメだよボンヤリしてたら！

患者 いや、えっと……。けど……

友達 来週コンクールなんだから！国立目指すんでしょ？！

患者 ミツイさん……

友達 行くよ！

患者 けど、怒られるよ……。明日手術なのに……

友達 みんなカワサキさんの事、待ってるんだよ！

患者 待ってる……。けど、私……

友達 四の五の言わない！返事は？

患者 ……はい……

友達 ダメ！そんな返事許さないよ！

患者、友達を見る。

友達 カワサキさん！返事は？！

患者 ……はい……

友達、患者をギュッと抱きしめる。

大音量、音楽（ロック）C I。

ロックフェスの照明が明滅すると、廊下側のドアから医師が、ユニットバスの扉からは看護師が、それぞれ、フェスの観客の恰好をして、入ってくる。

もう一度、部屋の中で大暴れする一同。

患者、ベッドから飛び降りたところで、友達や医師、看護師に連れられて、窓から退場する。

静かに明かりが落ちていく。  
舞台全体に大音量で流れていた音楽は、いつしかテレビのスピーカーからの音楽に変わっている。  
ベッドまわりの明かりだけでもっている。  
洗濯物を満杯に入れたカゴを両手で持った女入ってくる。  
ベッドを見て、動きを止める。ベッドに駆け寄る。  
そして呆然と立ちつくす。  
少しだけ開いた窓から風が入ってくる。  
カーテンが風に揺れる。  
女、カゴを放り投げて、ドアから出ていく。  
無人の病室。  
幕。

(了)

#### 参考・引用等

\* 「ナイチンゲール誓詞」一般社団法人下関市医師会下関看護専門学校 HP より

( <http://www.tip.ne.jp/shinokan/aisatu/> )